

第6回昭和上條医療賞授賞式を開催



2019年12月16日に第6回「昭和上條医療賞」の授賞式を上條記念館地下1階「富士桜」において開催しました。今年には地域保健医療貢献部門2名と医療人育成部門1名の受賞者に、山元俊憲理事長より、表彰状・記念メダルならびに副賞を授与しました。授賞式後には各受賞者による受賞者報告会を行い、出席者の記念撮影の後、情報交換会において受賞者を囲んで活発な情報交換が行われました。（詳細は当財団のホームページをご覧ください。）

第6回昭和上條医療賞受賞者

<地域保健医療貢献部門>

(敬称略)



鈴木 央 (東京都大田区)

鈴木内科医院 院長
昭和大学医学部 1987年卒業

「在宅医療、地域包括ケア推進」



布施 克也 (新潟県魚沼市)

魚沼市立小出病院 院長 (地域医療魚沼学校 校長)
自治医科大学医学部 1984年卒業

「住民こそ医療資源」

<医療人育成部門>



よこはま乳がん学校 (神奈川県横浜市)

代表 千島 隆司

横浜労災病院包括的乳腺先進医療センター センター長
福島県立医科大学医学部 1991年卒業

「乳がん診療における「患者中心のチーム医療」の実践と普及」



第7回昭和上條医療賞の募集について

第7回昭和上條医療賞につきましても、「地域保健医療貢献部門」と「医療人育成部門」において、幅広い活動に関する募集を予定しております。4月頃には、各方面の方々へ募集要項等のご案内をいたしますので、ご協力をお願い申し上げます。